



本社・工場

- 本社所在地：岐阜県瑞穂市別府
- 事業概要：グレーチング・鋼製排水溝・土木鋼製資材・太陽光発電用架台・鋼管杭製造販売
- 常時使用する従業員：25名
(2025年8月期)
- 現在の売上高：51億円
(2025年8月期)
- 法人番号：8200001010012
- Web：https://www.takara-kizai.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
浅野 寛榮

インフラを支え、現場の生産性を革新する企業へ

私たち宝機材は、グレーチングの製造・開発を通じて、社会インフラの安全・安心を支えてきました。売上高100億円の達成を目標に、地域雇用の創出、賃上げ、人材育成、設備投資を進め、地域とともに成長する企業を目指します。さらに、グレーチングの進化に加え、道路やインフラの維持・修繕工事における現場の生産性を極限まで高める工法・金物の開発に注力します。施工の省力化・短工期化・安全性向上を実現する製品を生み出し、現場の負担軽減と社会全体の生産性向上に貢献します。業界をリードするハイテングレーチングメーカーとしての自信と誇りを持ち、技術と挑戦を力に、国内外から必要とされる企業を目指してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題



課題

課題1 既存製品の市場浸透（45億円→65億円）

- ・既存製品の高付加価値化と競争力強化
- ・エコ製品であるハイテングレーチングの採用比率の拡大

課題2 新製品開発による事業領域の拡大（5億円→25億円）

- ・土木・建築用資材の新製品開発と認知拡大
- ・設備投資による生産能力の増強と生産性向上

課題3 地域No.1の建材メーカーへ進化（10億円）

- ・M&Aの実施による組織の統合(PMI)とシナジーの発揮

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

課題1 既存製品の市場浸透

- ・鋼材加工分野への進出による一貫生産体制の構築
- ・行政機関との関係強化による公共工事での採用比率の向上

課題2 新製品開発による事業領域の拡大

- ・老朽化インフラの維持修繕事業分野の新製品開発と営業強化
- ・先端設備の導入による生産能力の増強と省力化・自動化

課題3 地域No.1の建材メーカーへ進化

- ・製造・物流拠点の確保による、納期短縮と配送コストの削減
- ・中部・近畿圏エリアにおける営業網の拡大

実施体制

課題1 既存製品の市場浸透

- ・製造部に開発チームを新設し既存製品の改良期間を短縮
- ・営業部・製造部が連携し、国・自治体の関係部署への提案強化

課題2 新製品開発による事業領域の拡大

- ・開発チームは建設会社や行政と協同し、開発力を強化
- ・経営陣と製造部、総務部が一体となって設備選定、導入を実施

課題3 地域No.1の建材メーカーへ進化

- ・経営陣が直接主導するM&A推進体制構築
- ・営業部・製造部を中心にPMIを推進、グループのシナジー発揮

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです